

2022年 10月 20日

各位

東京都港区赤坂3-4-3 赤坂マカベビル3階
マイプラス株式会社
代表取締役 松岡謙一
問い合わせ先 DX推進委員会
TEL 03-6264-9219

デジタルトランスフォーメーション戦略の改定に関するお知らせ

当社は、デジタルトランスフォーメーション(以下、「DX」)戦略を改定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 経営戦略

国連の掲げているSDGs(持続可能な開発目標)を実現する為にはITの活用が不可欠です。マイプラスでは、数ある目標の中でも特に「住み続けられる街づくりを」という目標が日本にとって非常に重要であると考えています。疲弊する地方、過密化する都市。課題の多い日本の都市にとって、スマートシティ化は必須です。マイプラスはIoTとAI技術を駆使してスマートシティ実現の一端を担える企業となるべく、邁進してまいります。

2. DX戦略

マイプラスでは、以下の三つの事業を柱としてDXの推進を図ります。

(1) 地域DXの推進

現在、社会全体の急速なデジタル化に伴い、IT人材不足の深刻さは悪化の一途を辿っています。特に、IT人材の都市集中は顕著であり、地域のデジタル化を推進するIT人材不足が課題となっています。マイプラスでは、延岡オフィス・地域DXセンターを中心に、地域におけるITリテラシー向上を多面的に図り、地域課題解決のために、地域DX事業を推進いたします。さらに、IoTやAIなど高度なスキル教育も行い、変化の早いデジタル社会に追従できるIT人材の育成に力を入れていきます。

(2) RPAソリューションの強化

現在、RPA(RoboticProcessAutomation)の活用が進む中、種々様々なツールが登場しています。マイプラスはこれまでのRPA提案・製造経験を活かし、企業のDXを推進する為のRPA導入を強く後押しします。RPAは今後、IoTとAIの組み合わせにより定型業務の自動化から、さらなるあいまいな部分へと進出してゆきます。今後、コンサルティング能力をさらに向上させ、より最適なRPAソリューションを提案するべく、邁進してまいります。

(3) ECサイト部門の立ち上げ

現在、EC(イーコマース)の普及により、あらゆるものがオンライン上で取引されていますが、一部のプラットフォームにより利益が独占されている一面があります。

それでは、事業者の持続的な発展は望めません。マイプラスは全事業者が低障壁で利用でき、かつ高機能なECフォーマットを提供することを目標に、新事業として先進EC事業を立ち上げます。データ分析機能、AIレコメンド機能、ライブコマース機能をどのような企業でも利用できるようにすることで、各事業者が自らの利益の柱を育てられることを目標とします。

3. DX推進のための方策

マイプラスではDX推進のため、以下の方策を取ります。

(1) 地方都市での人材育成事業の推進

地域におけるITリテラシーの向上を図るため、以下の三つの事業を組み合わせ、地域DXの要となる企業を目指します。

- IT未経験者育成事業
- DX人材育成事業
- 小中高IT教育事業

(2) AI人材の育成

飛躍的にAI性能が向上している現在、最先端技術を身に着けるため一般社団法人日本ディープラーニング協会実施の「E資格」取得を推進していきます。

(3) RPA資格取得の推進

現在まで注力してきたRPAシステムコンサルティング事業を更に強化し、企業のDX推進を後押しします。これまで以上に最適なソリューションを提案すべく、下記の資格取得を推進していきます。

- UiPath Certified Professional
- RPA技術者検定
- BizRobo!検定
- Automation Anywhere Certified

(4) ECサイト部門設置

全事業者が使いやすく、かつ高機能なECフォーマットを提供を目指し今までにない先進EC事業を立ち上げます。

(5) AIラボラトリーの増強

最先端機械学習アルゴリズムを用い、開発に役立つ技術の研究開発に更に注力します。

4. DX戦略達成度を測る指標

DX戦略の達成度を測る指標として、以下の2項目を掲げます。

- 該当部門の売上向上(5年で売上割合50%以上達成)
- 資格取得者割合の向上(5年で社員比率で30%以上が有資格者)

IoTとAIを組み合わせ、RPA事業とEC事業を成長させること、また、地域DX事業を進めることで、持続的なDXを推進していきます。

5. DX戦略の推進体制

マイプラスではDX推進委員会を設置し、取締役会と連携を取りながらDX戦略を推進します。DX推進委員長には、システム開発本部の金城大建を任命し、取締役会の承認のもと全社一丸となってDXに取り組みます。

以上